

建設業の一人親方等の災害事例（死亡災害）について

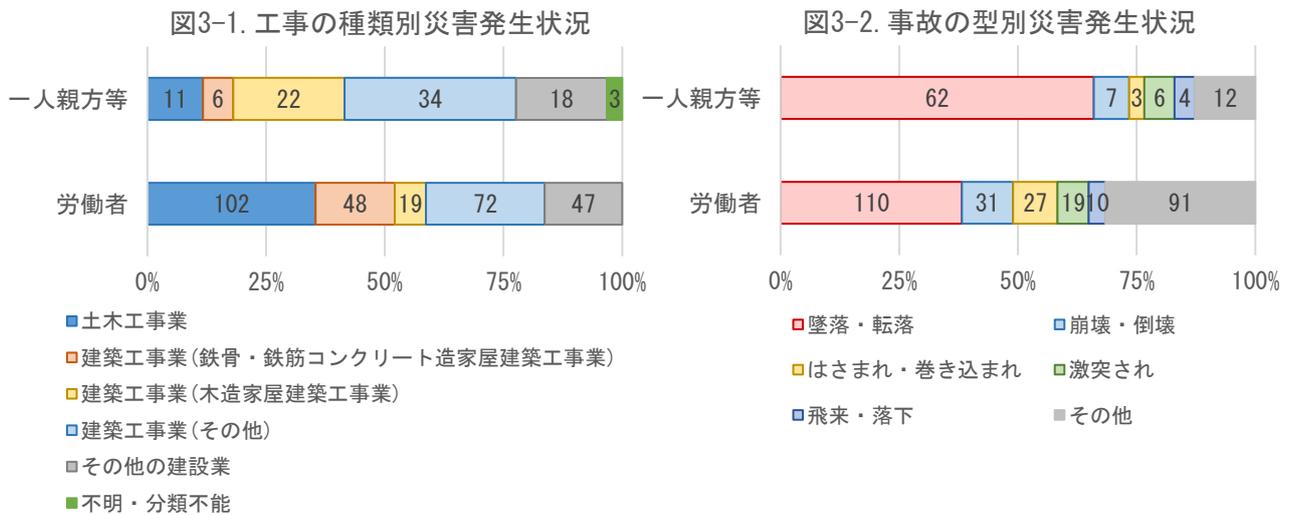
1 一人親方等の死亡災害発生状況

(1) 労働者との比較

令和3年における一人親方等の工事の種類別災害発生状況及び事故の型別災害発生状況については以下のとおり。

労働者では、土木工事業及び鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業が半分以上を占めているのに対し、一人親方等では2割弱にとどまり、代わりに木造家屋建築工事及びその他の建築工事の割合が高くなっている。

事故の型別に見ると、一人親方等では7割近くが墜落・転落となっている。



(2) 事故の型についての分析

事故の型について、工事の種類別及び年齢別に見ると、工事の種類においては、特に木造家屋建築工事業において墜落・転落の割合が高い一方で、土木工事業においては墜落・転落の割合が半分以下であった。また、非労働者区分別に見ると、墜落・転落災害は、一人親方でより多く発生している。

		合計	墜落・転落	崩壊・倒壊	はさまれ・巻き込まれ	激突され	飛来・落下	その他
事業 建築 工	土木工事業	11	4	2	1	2		2
	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	6	4				1	1
	木造家屋建築工事業	22	20			1	1	
	上記以外の建築工事業	34	21	2	1	3	2	5
	その他の建設業	18	12	2	1			3
不明・分類不能		3	1	1				1
合計		94	62	7	3	6	4	12

		合計	墜落・転落	崩壊・倒壊	はさまれ・巻き込まれ	激突され	飛来・落下	その他
一人親方		51 (14)	38 (12)	1	2 (1)	1 (1)	3	6
中小事業主		38 (17)	23 (9)	6 (5)	1	3 (2)		5 (1)
家族従事者		1				1		
役員		4 (2)	1 (1)			1	1	1 (1)
合計		94 (33)	62 (22)	7 (5)	3 (1)	6 (3)	4	12 (2)

※ () 内は請負形態が元請のもの

2 墜落・転落による災害事例（抜粋）

(1) 土木工事業

	工事の種類	災害の概要	起因物	請負形態	非労働者区分	年齢
1	橋梁建設工事	車両系建設機械を運転し、除雪を終えた幅員3.05mの工事用道路（敷鉄板あり、勾配約6.4%）を登って移動していたところ、機体が後方に滑り出し、左後方の路肩から法面を横転しながら転落したものの。	掘削用機械	2次下請	中小事業主	50代
2	道路建設工事	山に重機で道を作るために重機を運転していたところ、滑落して重機の下敷きになったものの。	整地・運搬・積込み用機械	元請	一人親方	50代

(2) 建築工事業

	工事の種類	災害の概要	起因物	請負形態	非労働者区分	年齢
3	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事	鉄骨建方作業中に鉄骨梁上（高さ約5メートルの箇所）から墜落したものの。 【墜落制止用器具未使用】	屋根、はり、もや、けた、合掌	3次下請	中小事業主	50代
4	木造家屋建築工事	個人宅の雨樋を修理中、建屋2階の窓枠から、足場と共に5.5メートル下の地面に墜落したものの。 【足場不備（組立）】	足場	元請	一人親方	70代
5	木造家屋建築工事	木造2階建新築工事において、階段部分の2階床から小屋裏へ上がる箇所にて、階段の幅木の設置作業中、体勢を崩し1階玄関土間まで墜落したものの。 【墜落制止用器具の取付設備等未設置】	階段、棧橋	2次下請	一人親方	50代
6	木造家屋建築工事	屋根での作業終了後、足場枠へ降りてから、足場枠に立てかけていた180度開いた脚立を利用して後ろ向きに降りていたところ、足場枠の床面の道板がずれた拍子等に脚立がバランスを崩し、後ろ向きにコンクリート製の地面へ墜落したものの。 【脚立未固定】	はしご等	元請	中小事業主	60代
7	その他の建築工事	橋梁補修工事の架設しているつり足場の解体作業において、つり足場の側方建地部の床板の上に乗る、建地に取り付けられている手すり（中さん）の取外しを行っていたところ、約40m下の河原に墜落したものの。 【親綱無し】	足場	3次下請	中小事業主	20代
8	その他の建築工事	雨漏りによる屋根改修工事の事前調査を行っていたところ、屋根又ははしごから転落したと推測される。なお、保護帽、安全帯は未着用であった。 【一人作業】	はしご等	1次下請	一人親方	40代

(3) その他の建設業

	工事の種類	災害の概要	起因物	請負形態	非労働者区分	年齢
9	電気・通信工事	屋根の下に設置された防犯カメラを交換するため、移動はしごに昇り作業を行っていたところ、バランスを崩し、約5mの高さから地上のコンクリート面に墜落したものの。 【墜落制止用器具未使用】	はしご等	元請	役員	70代
10	電気・通信工事	高所作業車を使用して通信回線の引き込み工事において高所作業車の運転操作を行っていたところ、約7メートルの高さから墜落したものの。 【目撃者無し】	機械装置	3次下請	一人親方	50代
11	機械器具設置工事	工場の希釈槽配管更新工事において、タンクの上に置かれていた番木の上に足場板を設置し、足場板の上に乗ったところ、番木折れ（番木が腐食していた）、タンク内に転落したものの。 【足場不備】	足場	2次下請	中小事業主	30代

3 墜落・転落以外の災害事例（抜粋）

(1) 崩壊・倒壊

	工事の種類	災害の概要	起因物	請負形態	非労働者区分	年齢
12	その他の土木工事	自走式立体駐車場のブロック塀をフェンスに変える工事を行うため、ブロック塀を解体作業中、倒れてきた塀の下敷きとなったもの。 【目撃者無し】	建築物、構築物	元請	中小事業主	70代
13	空欄	既存建屋の解体工事現場において、新築工事の基礎工事前段階として既存杭の位置を確認するため、掘削した地面（深さ4メートル）の底面で測量作業を行っていた被災者が、崩壊した法面土砂に巻き込まれたもの。 【立入制限未徹底】	地山、岩石	空欄	中小事業主	不明

(2) はさまれ・巻き込まれ

	工事の種類	災害の概要	起因物	請負形態	非労働者区分	年齢
14	その他の土木工事	農業用水管の修繕作業における重機による埋戻し作業中、重機の下地面が崩れ重機が転倒し、重機のアーム部分と道路擁壁との間に挟まれたもの。	掘削用機械	元請	一人親方	50代
15	電気・通信工事	場内照明のLED化のため高所作業車を使用して作業中、高所作業車のバケットと天井（高さ約8.4m）との間に頭部を挟まれたもの。	高所作業車	1次下請	中小事業主	60代

(3) 激突され

	工事の種類	災害の概要	起因物	請負形態	非労働者区分	年齢
16	その他の土木工事	ドラグ・ショベルのバケット部分のフックを引き出す作業を行っていたところ、これに気付かず後進してきたダンプトラックが被災者に激突したもの（ダンプトラックとフックの間挟まれたもの）。 【誘導者未配置】	トラック	1次下請	中小事業主	60代
17	その他の建築工事	工事現場内でのブルドーザーによる整地作業中、エンジンを掛けたままの状態以降車した際、何らかの影響によりブルドーザーが動きだし、同車両にひかれたもの。 【目撃者無し】	整地・運搬・積み込み用機械	1次下請	役員	80代

(4) 飛来・落下

	工事の種類	災害の概要	起因物	請負形態	非労働者区分	年齢
18	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事	エレベーターシャフト内での内部足場解体作業中、鋼製足場板が振動で落下し、下部の作業員に接触したもの。立入禁止措置は講じられていたが、何らかの理由により区域に立ち入っていた。 【立入制限未徹底】	足場	3次下請	一人親方	70代
19	木造家屋建築工事	木造戸建住宅の新築工事における移動式クレーンによる資材搬入作業中、玉掛け用具として使用していたベルトスリングが何等かの原因で横ズレし、荷のバランスが崩れ、取り込み作業を行っていた被災者の上に荷が落下したもの。 【玉掛不備】	玉掛け用具	1次下請	一人親方	50代
20	その他の建築工事	立体駐車場の最上部に設置されている歯車部分の解体作業中、関係請負人との連携不足により歯車が外れて落下し、下部の作業員に接触したもの。 【作業手順未徹底】	金属材料	1次下請	一人親方	50代